

# 調査結果概要

## 【回答者属性】

### (1) 国籍・地域

回収結果は表1のとおりとなりました。この先に述べる本調査の結果は、これらの属性のうち回答者の国籍・地域に基づき国・地域別に分析したものです。なお、「香港」回答者及び「中国」回答者のうち香港国際空港利用者については「香港」として整理しています。

表1 回答者の国籍・地域

	人数	割合
中国	219人	20.4%
台湾	155人	14.4%
香港	103人	9.6%
韓国	161人	15.0%
タイ	105人	9.8%
米州	106人	9.9%
欧州	112人	10.4%
東南アジア	113人	10.5%
合計	1,074人	100.0%

### (2) 性別・年齢

性別は、全体では「男性」が51.8%、女性が48.2%となっています。(図1)

年齢は、全体では「30歳代」の割合が最も高く33.6%、次いで「20歳代」20.3%、「40歳代」18.1%となっています。(図2)

図1 性別

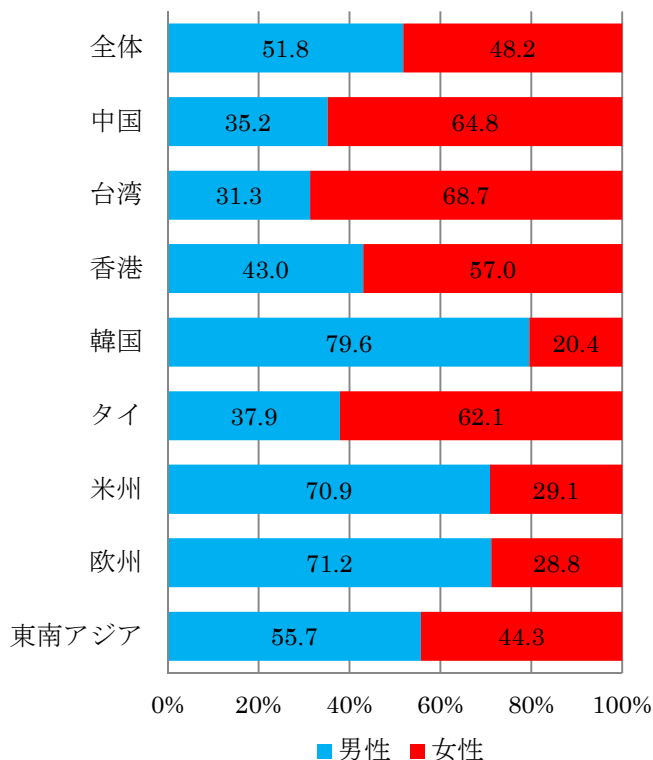
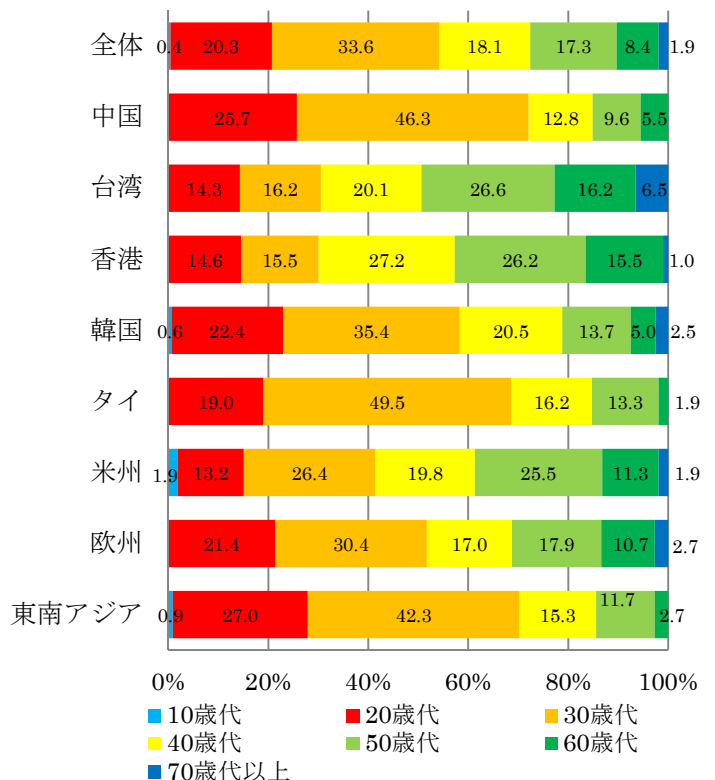


図2 年齢

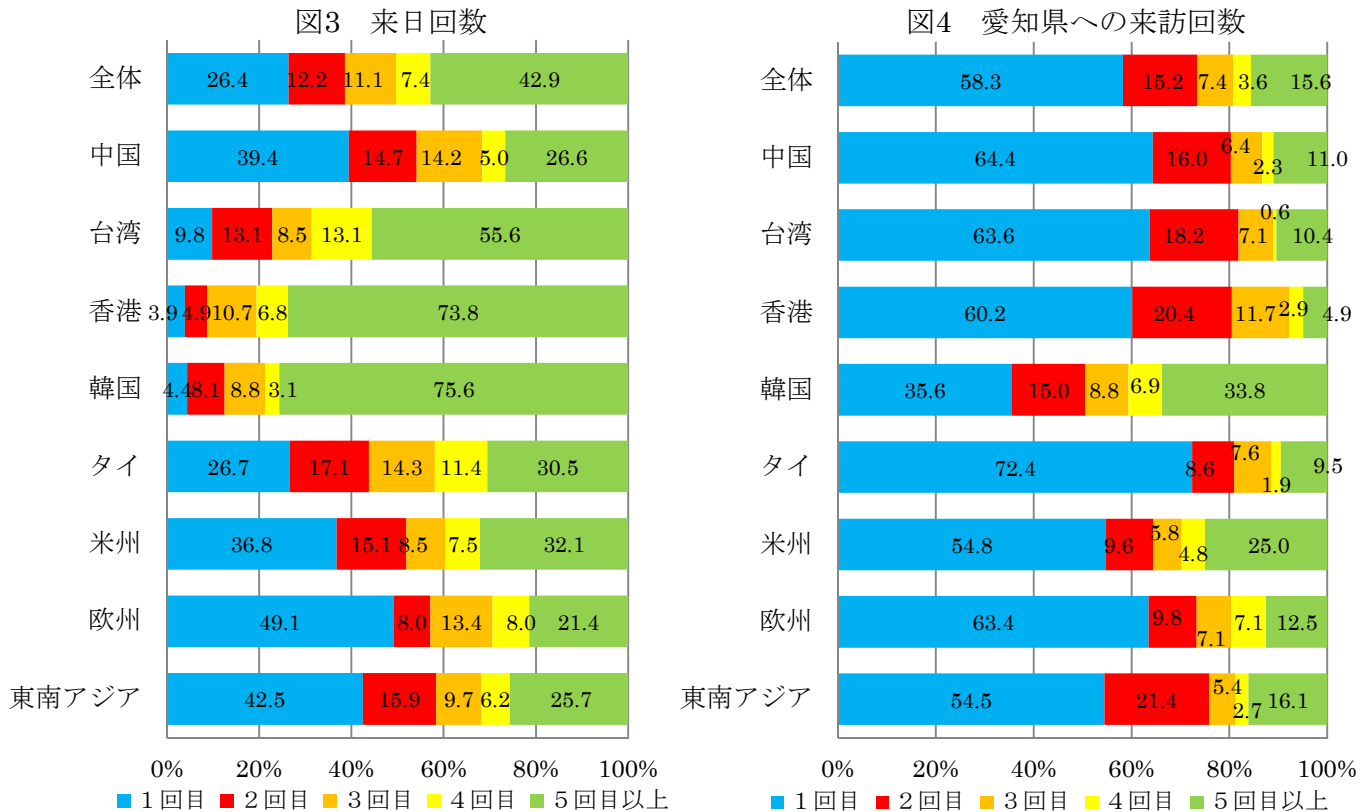


## 【調査項目別 調査結果】

### 1 来日回数/愛知県への来訪回数

来日回数は、全体で最も多いのは「5回目以上」の人で42.9%、次いで「1回目」26.4%、「2回目」12.2%となっています。国・地域別では、韓国が「5回目以上」と回答した人の割合が75.6%と最も高く、次いで香港73.8%、台湾55.6%となっています。一方、欧州は半数近くの人が「1回目」と回答しました。(図3)

愛知県への来訪回数は、全体では「1回目」が58.3%を占め、韓国以外の国・地域で「1回目」と回答した人が半数を超えました。(図4)

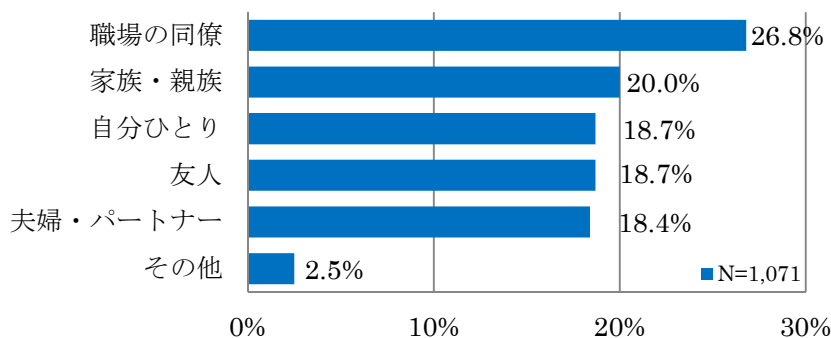


### 2 同行者【複数回答】

同行者として最も多い回答は、全体では「職場の同僚」で26.8%、次いで「家族・親族」20.0%、「自分ひとり」及び「友人」18.7%となっています。(図5)

国・地域別に見ると韓国を除くアジアの国・地域では「自分ひとり」の割合が低く、米州、欧州では「自分ひとり」が最多となっています。(各国・地域の報告書参照)

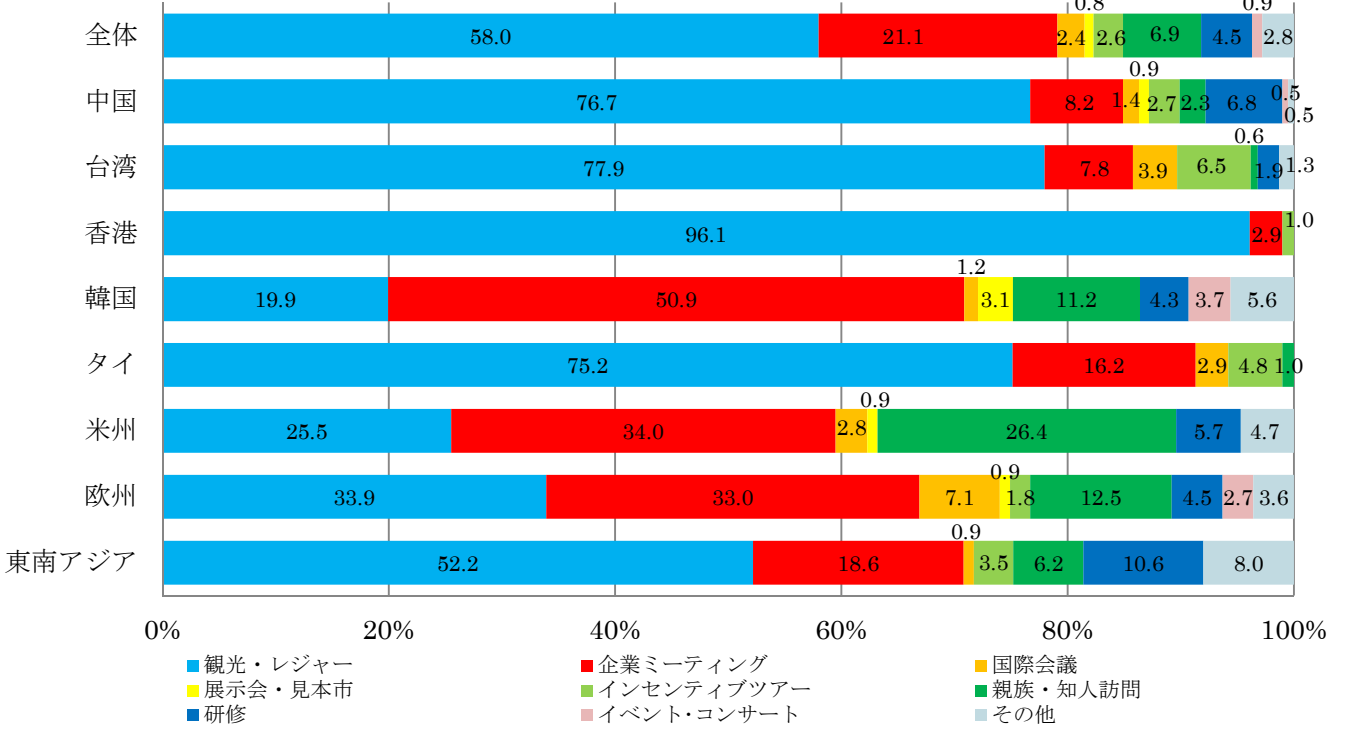
図5 同行者



### 3 滞在目的

全体で最も多い回答は「観光・レジャー」で58.0%、次いで「企業ミーティング」21.1%、「親族・知人訪問」6.9%となっています。国・地域別に見ると、米州、韓国では「企業ミーティング」の割合が最も高く、それ以外の国・地域では「観光・レジャー」が最も多い回答となっています。(図6)

図6 滞在目的



### 4 滞在日数

日本での滞在日数の平均は「11.48日」で、最も多い回答は「6～9日」で36.0%、次いで「5日」21.9%、「10日以上」19.3%となっています。国・地域別に見ると米州や欧州、東南アジアなど遠方からの来訪者の方が、比較的滞在日数が長い傾向にあります。一方、韓国は他のアジアの国・地域と比較しても滞在日数が短い傾向にあります。(図7)

愛知県内での滞在日数の平均は「6.67日」で、最も多い回答は「2日」で28.8%、次いで「3日」17.3%、「6～9日」12.9%となっています。(図8)

図7 日本での滞在日数

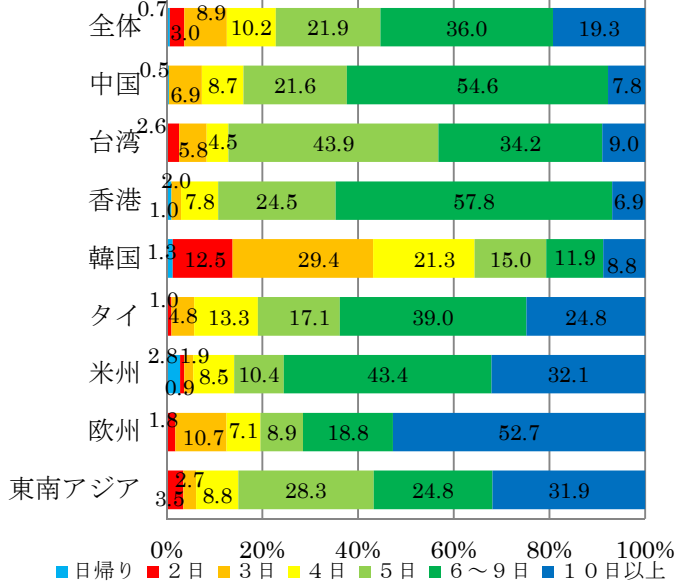
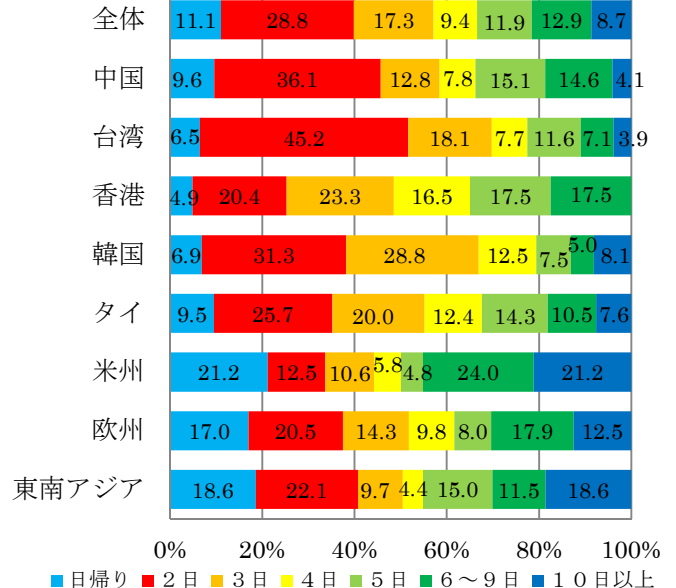


図8 愛知県での滞在日数



## 5 愛知県での旅行費用（航空賃を除く）

愛知県での旅行費用で最も多い回答は「10万円以上」で30.2%、次いで「1万円以上3万円未満」17.5%、「3万円以上5万円未満」17.0%となっています。（図9）

土産代で最も多い回答は「1万円未満」で38.6%、次いで「1万円以上3万円未満」34.8%、「3万円以上5万円未満」14.4%となっています。米州、欧州はビジネス目的の来訪者が多いためか「1万円未満」の割合が高くなっています。（図10）

飲食代で最も多い回答は「1万円以上3万円未満」で33.5%、次いで「5,000円以上1万円未満」23.5%、「5,000円未満」16.0%となっています。国・地域別に見ると香港で1万円以上と回答した人の割合が高くなっています。（図11）

宿泊代（1泊平均）で最も多い回答は「1万円以上3万円未満」で42.6%、次いで「5,000円以上1万円未満」38.1%、「5,000円未満」19.3%となっています。（図12）

図9 旅行費用全体

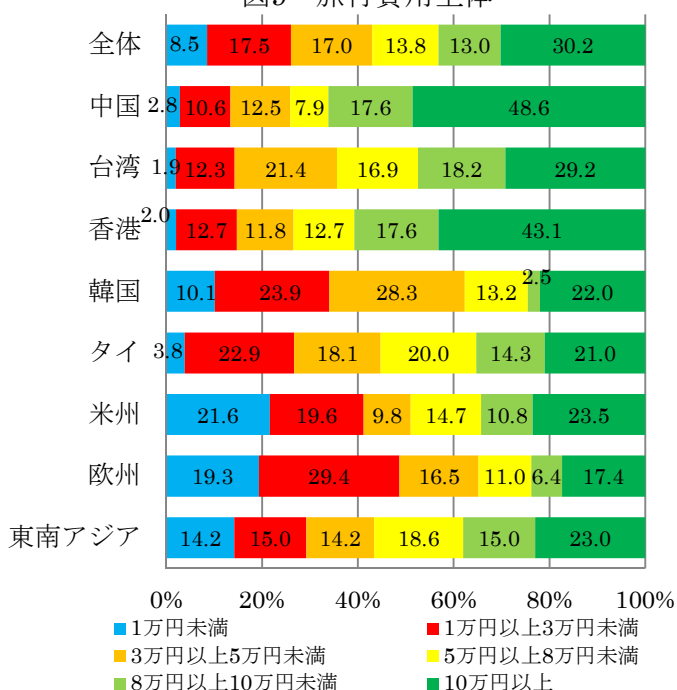


図10 土産代

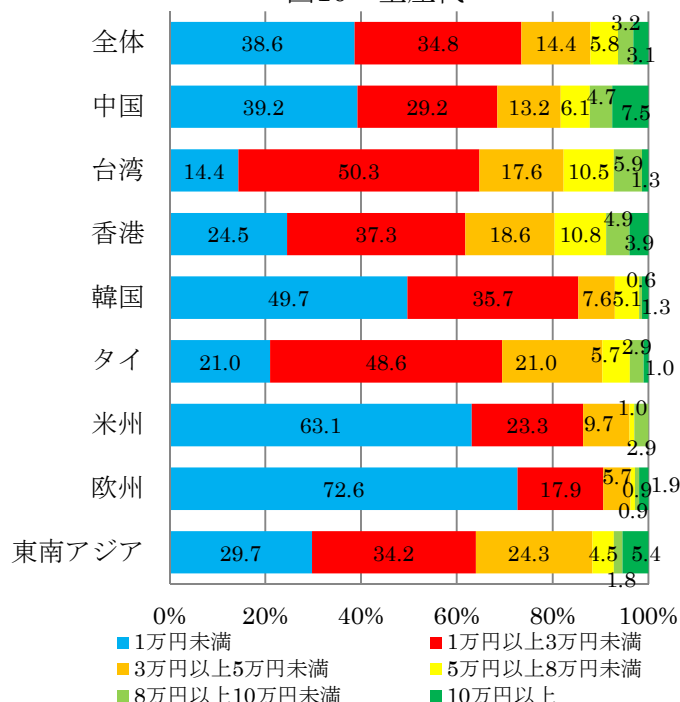


図11 飲食代

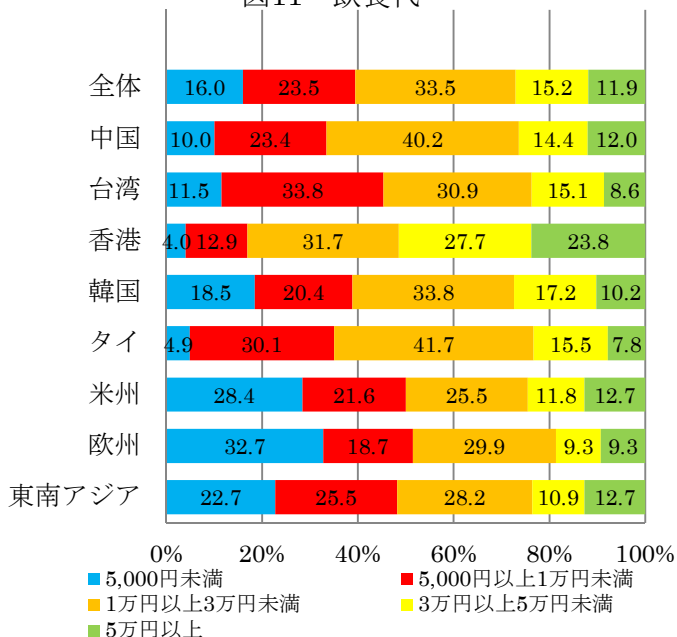
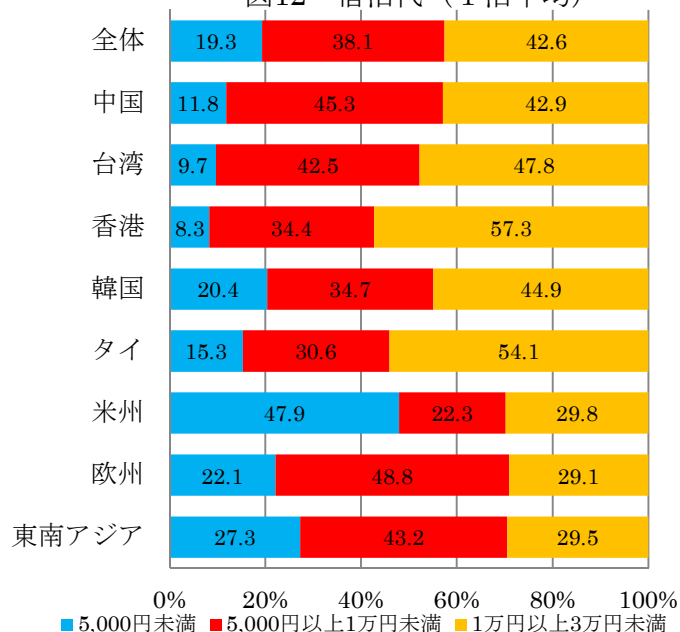
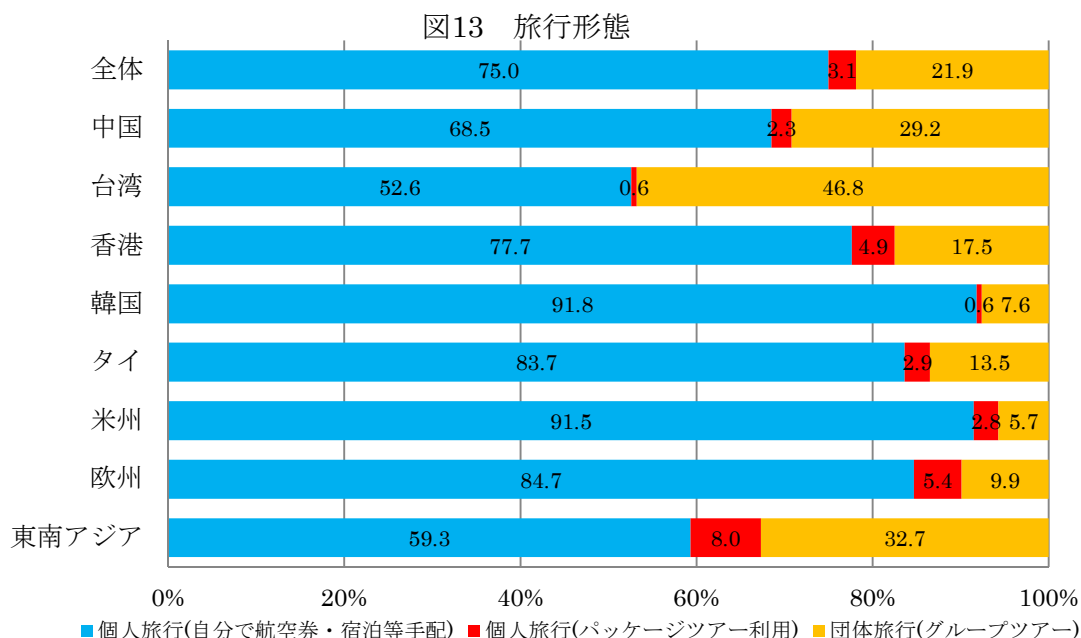


図12 宿泊代（1泊平均）



## 6 旅行形態

旅行形態では、「個人旅行（FIT）」で78.1%、「団体旅行（グループツアー）」で21.9%となっています。「個人旅行（FIT）」の内訳としては、「個人旅行（自分で航空券・宿泊等手配）」で75.0%、「個人旅行（パッケージツアー利用）」3.1%となっています。国・地域別に見ると、台湾、東南アジア、中国では「団体旅行」と回答した人の割合が他の国・地域より多くなっています。（図13）



## 7 愛知県以外で訪問した(する予定の)都道府県【複数回答】

愛知県以外で訪問した(する予定の)都道府県として全体で最も多い回答は「京都府」で38.0%、次いで「岐阜県」37.1%、「東京都」32.8%となっています。（図14）

国・地域別に見ると、多くの国ではゴールデンルートが上位を占めていますが、台湾、香港では「岐阜県」、「石川県」が上位にくるなど、異なる傾向が見られます。また、タイ、東南アジアにおいても、「岐阜県」が2位に入っています。（表2）

図14 愛知県以外の訪問先

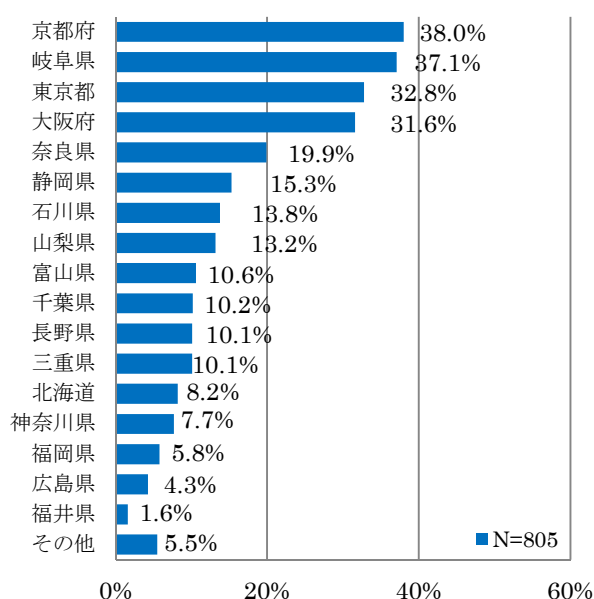


表2 国・地域別の愛知県以外の訪問先

	1位	2位	3位
全体	京都府	岐阜県	東京都
中国	京都府	大阪府	東京都
台湾	岐阜県	石川県	京都府
香港	岐阜県	石川県	京都府
韓国	東京都	大阪府	京都府
タイ	大阪府	岐阜県	京都府
米州	京都府	東京都	大阪府
欧州	京都府	東京都	大阪府
東南アジア	東京都	岐阜県	京都府

### 8 愛知県での訪問先（観光地）【複数回答】

県内の訪問先で最も多い回答は「名古屋駅周辺」で64.6%、次いで「名古屋城」52.2%、「栄、大須周辺」37.5%となっています。（図15）

### 9 愛知県で食べた物・飲んだ物【複数回答】

全体で最も多い回答は「手羽先」で47.3%、次いで「ひつまぶし」41.3%、「味噌カツ」38.1%となっています。（図16）

国・地域別に1位となった回答を見ると、台湾、タイ、東南アジアは「手羽先」、中国、香港は「ひつまぶし」、韓国は「味噌カツ」、米州は「エビフライ」、欧州は「エビフライ」と「地酒」となりました。（表3）

図15 愛知県での訪問先（上位10地点）

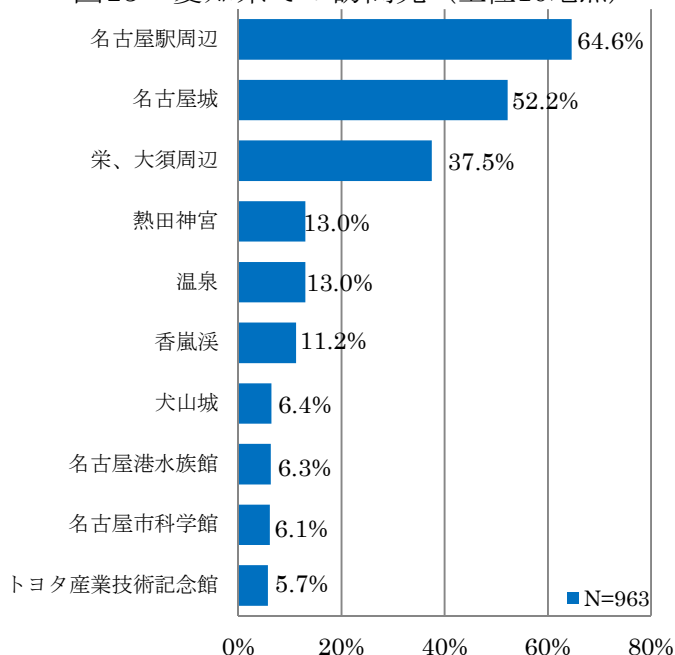


図16 愛知県で食べた物・飲んだ物

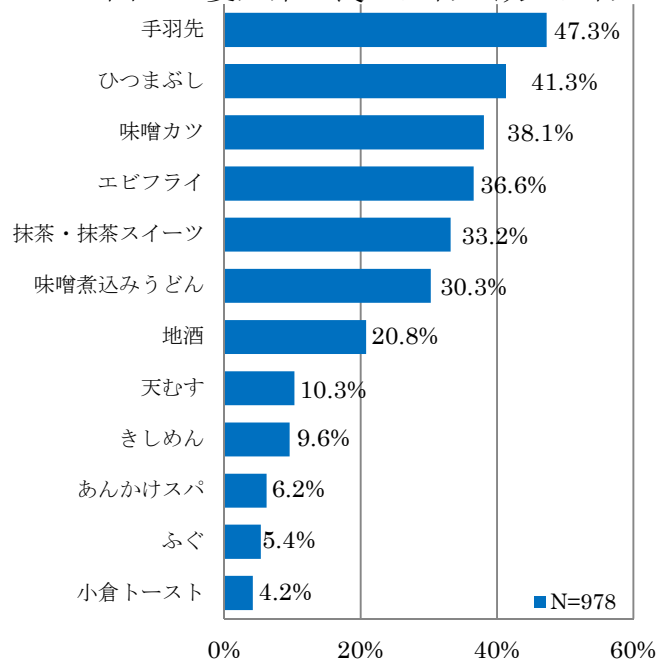


表3 国・地域別の食べた物・飲んだ物

	1位	2位	3位
全体	手羽先	ひつまぶし	味噌カツ
中国	ひつまぶし	手羽先	味噌カツ
台湾	手羽先	ひつまぶし	味噌カツ
香港	ひつまぶし	手羽先	味噌カツ
韓国	味噌カツ	エビフライ	ひつまぶし
タイ	手羽先	抹茶・抹茶スイーツ	味噌煮込みうどん
米州	エビフライ	手羽先	味噌カツ
欧州	エビフライ	/	抹茶・抹茶スイーツ
	地酒		
東南アジア	手羽先	抹茶・抹茶スイーツ	味噌煮込みうどん

## 10 愛知県内で買い物をした場所/買った物【複数回答】

愛知県内で買い物をした場所は、「コンビニエンスストア」で64.9%、次いで「空港の免税店」56.0%、「大型スーパー・ショッピングセンター」47.5%となっています。(図17)

買った物としては、最も多い回答が「菓子類」で67.6%、次いで「食料品・飲料・酒・たばこ」60.9%、「化粧品・香水」40.2%となっています。(図18)

図17 愛知県で買い物をした場所

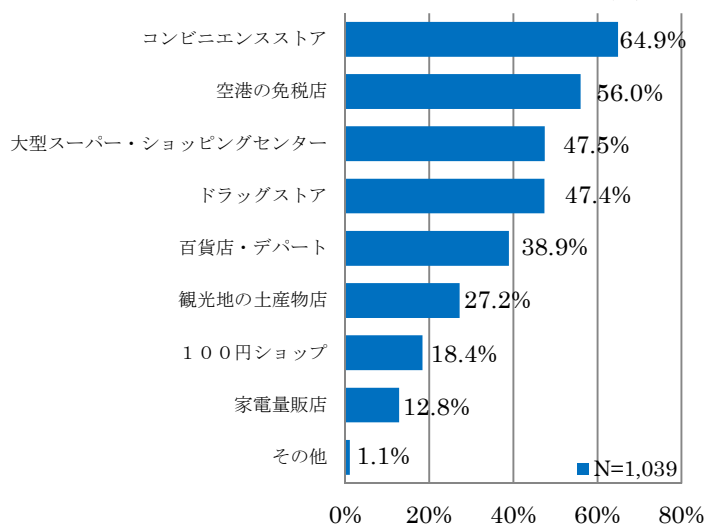
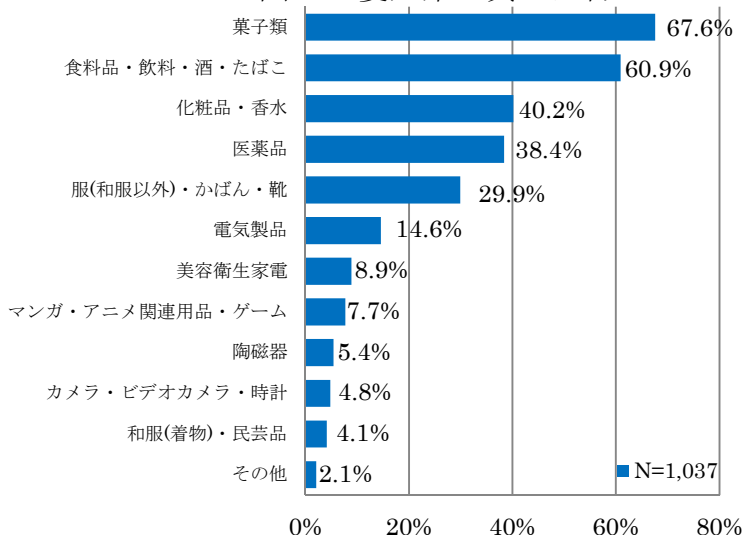


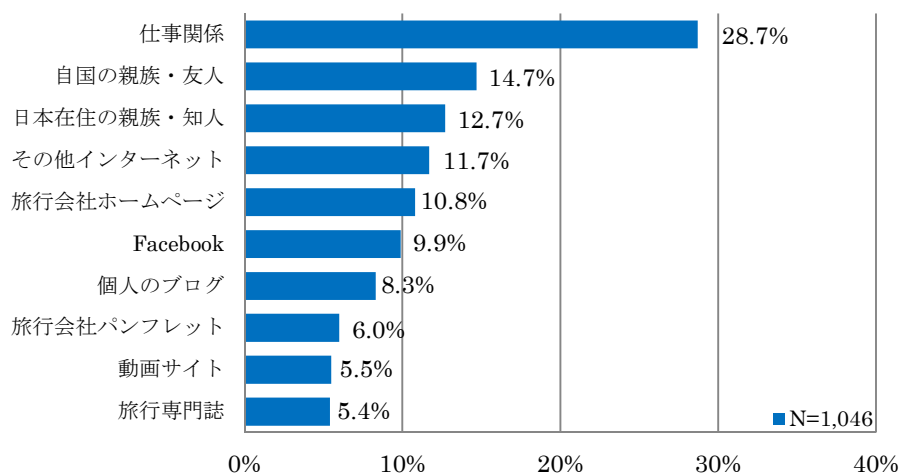
図18 愛知県で買った物



## 11 旅行のきっかけ【複数回答】

最も多い回答は「仕事関係」で28.7%、次いで「自国の親族・友人」14.7%、「日本在住の親族・知人」12.7%となっています。(なお、愛知県訪問者であれば、観光・レジャー以外の滞在目的の方にも一律同じ質問をしています。)(図19)

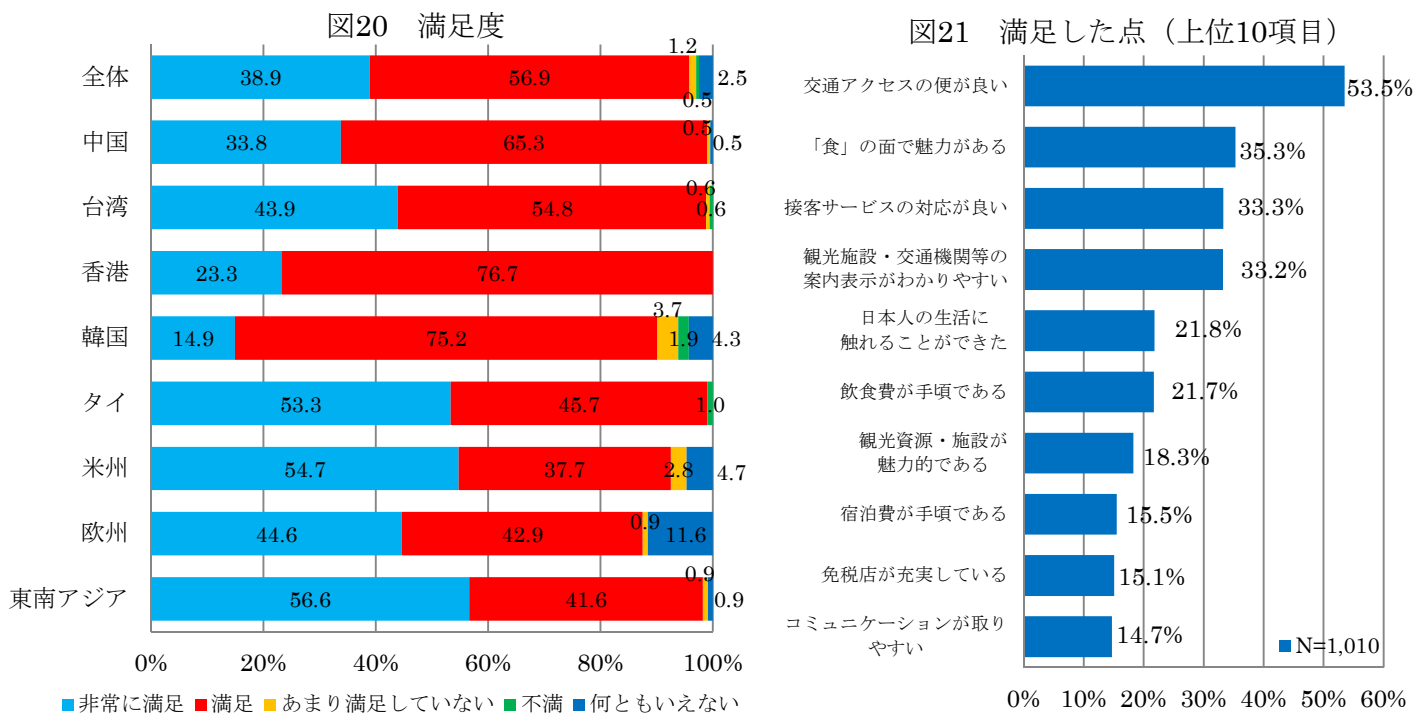
図19 旅行のきっかけ(上位10項目)



## 12 満足度/満足した点【複数回答】

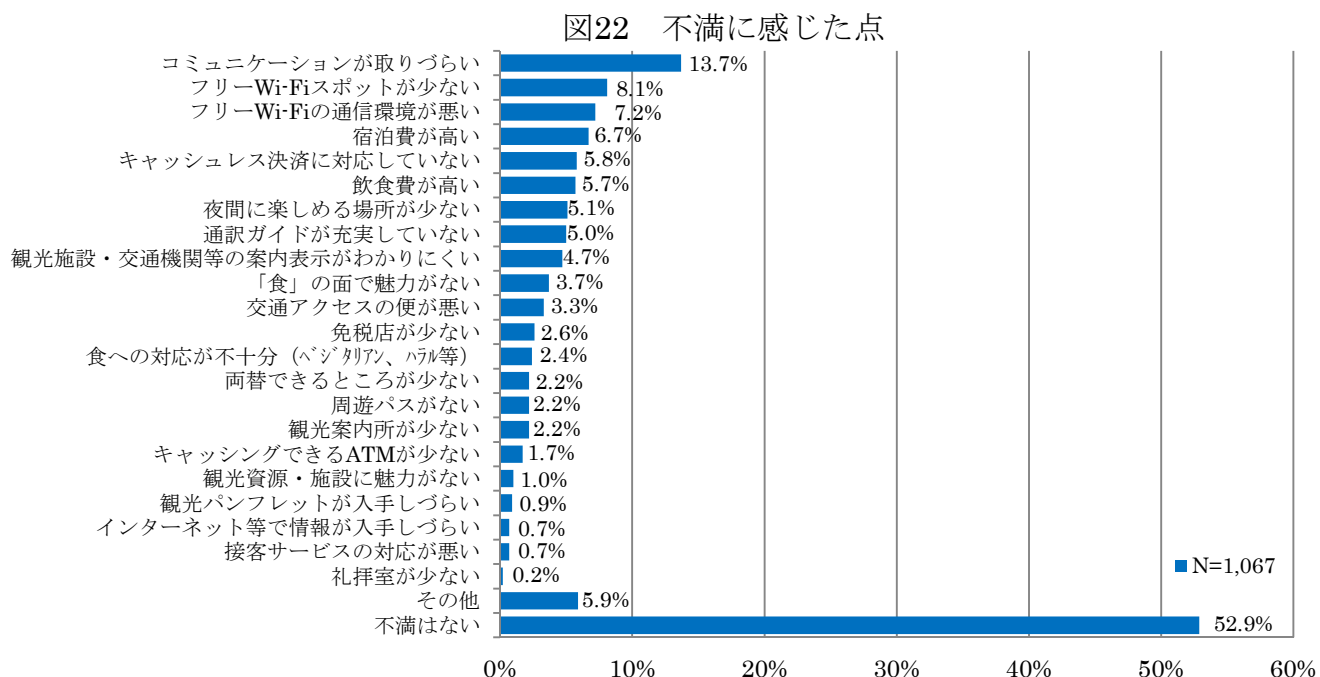
満足度について全体で最も多い回答は「満足」で56.9%、次いで「非常に満足」38.9%、「何ともいえない」2.5%となっています。「非常に満足」と「満足」の合計は、95.8%とほとんどの来訪者は満足と回答しています。国・地域別に見ると、タイ、米州及び東南アジアでは「非常に満足」の割合が50%を超えています。(図20)

次に、満足した点については、全体で最も多い回答は「交通アクセスの便が良い」で53.5%、次いで「食」の面で魅力がある」35.3%、「接客サービスの対応が良い」33.3%となっています。(図21)



## 13 不満に感じた点

不満を感じている点で、全体で最も多い回答は「コミュニケーションが取りづらい」で13.7%、次いで「フリーWi-Fi スポットが少ない」8.1%、「フリーWi-Fi の通信環境が悪い」7.2%となっています。また「不満はない」と回答した人は52.9%でした。(図22)



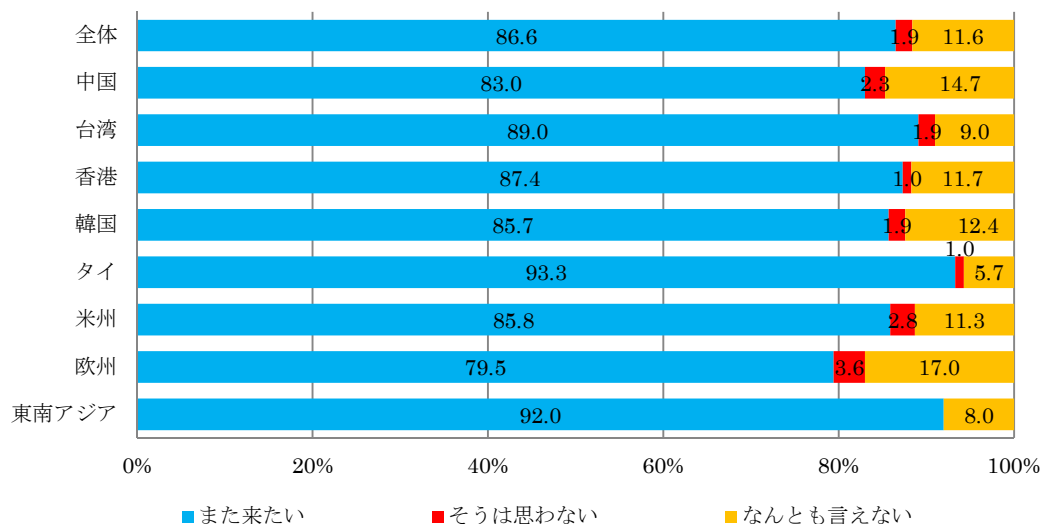


## 14 再来訪意向

愛知県への再来訪意向について、全体で最も多い回答は「また来たい」で86.6%、次いで「なんとも言えない」11.6%、「そうは思わない」1.9%となっています。（図23）

国・地域別に見ると、タイ、東南アジアでは「また来たい」と回答した人の割合が90%を超えました。

図23 再来訪意向

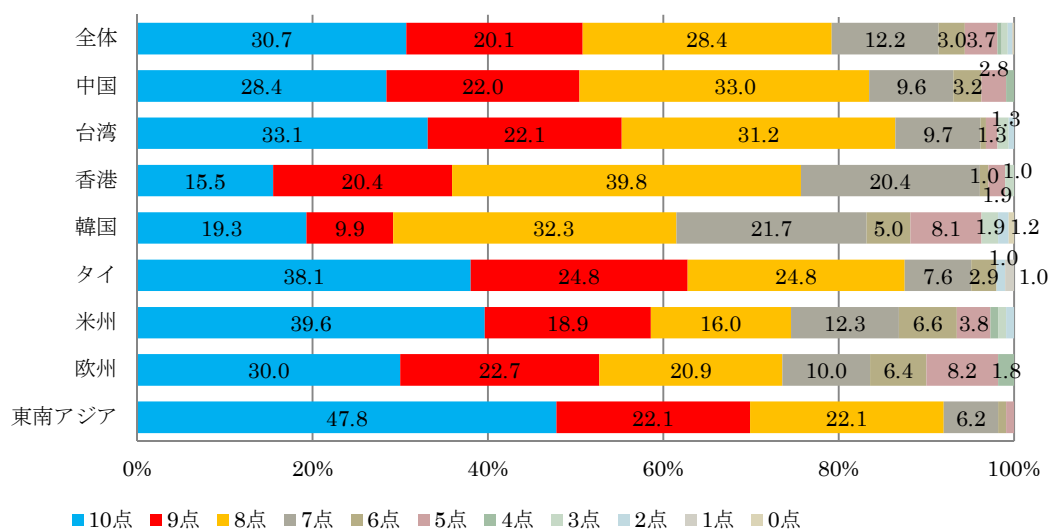


## 15 推奨意向

愛知県への観光を友人や同僚に薦める可能性（点数評価）について、全体で最も多い回答は「10点」で30.7%、次いで「8点」28.4%、「9点」20.1%で、平均すると「8.43点」となっています。（図24）

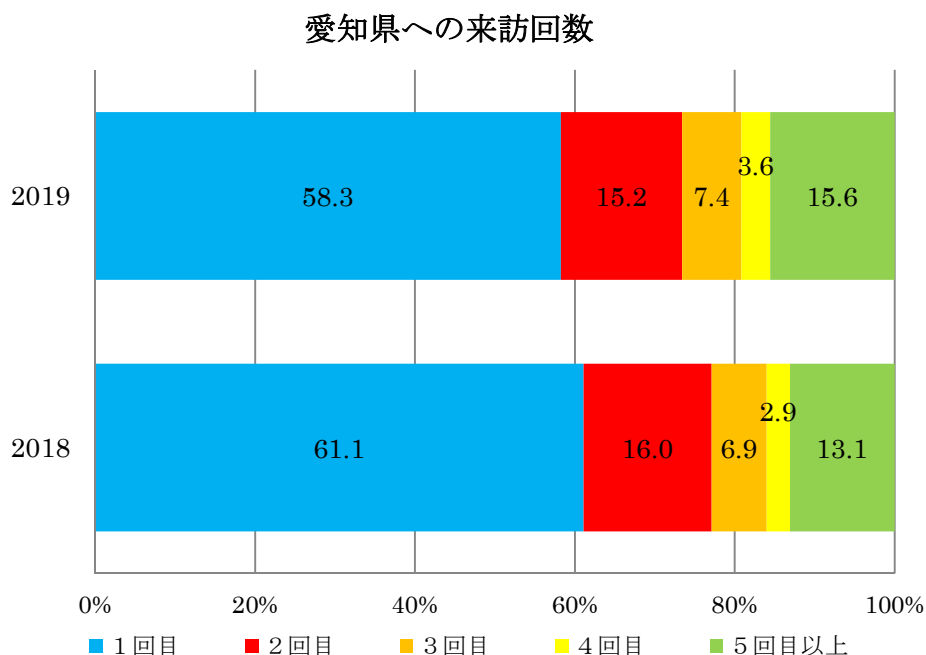
国・地域別に平均点を見ると、中国で「8.51点」、台湾で「8.63点」、香港で「8.18点」、韓国で「7.71点」、タイで「8.72点」、米州で「8.47点」、欧州で「8.28点」、東南アジアで「9.07点」となっており、東南アジアとタイで特に高い点数となっていました。

図24 推奨意向（点数評価） ※1.0未満の数値は表示していない

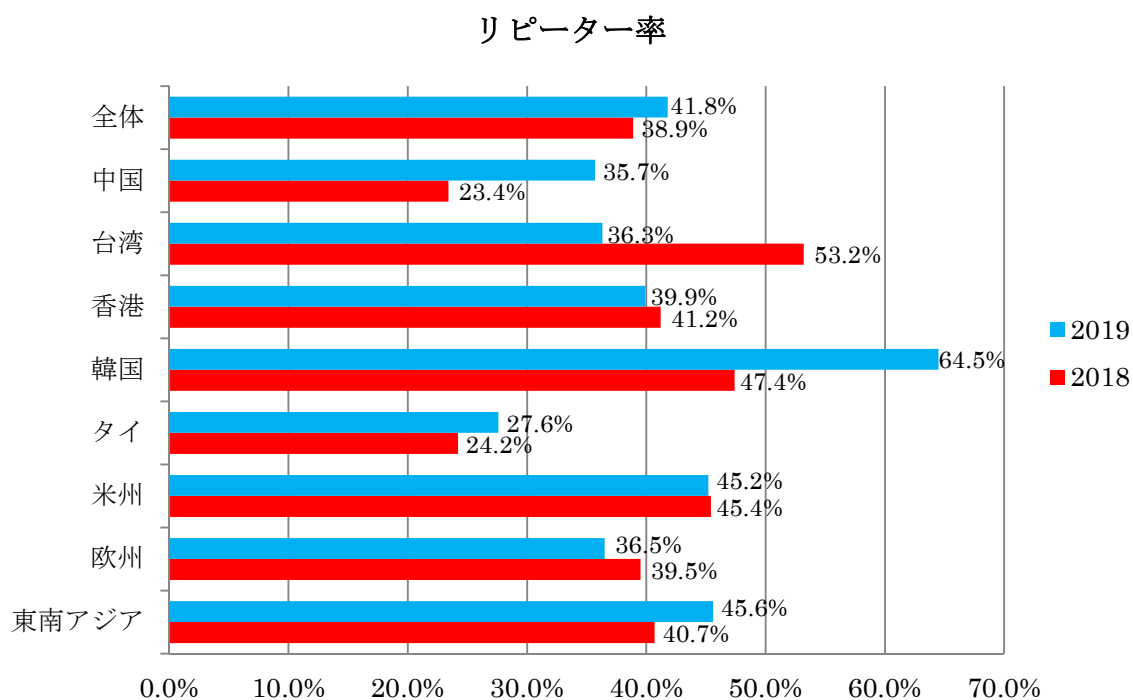


## 昨年度調査結果との比較

- 愛知県への訪問回数については、昨年より「1回目」、「2回目」と回答した人の割合が減り、「3回目」、「4回目」、「5回目以上」と回答した人が増加しました。

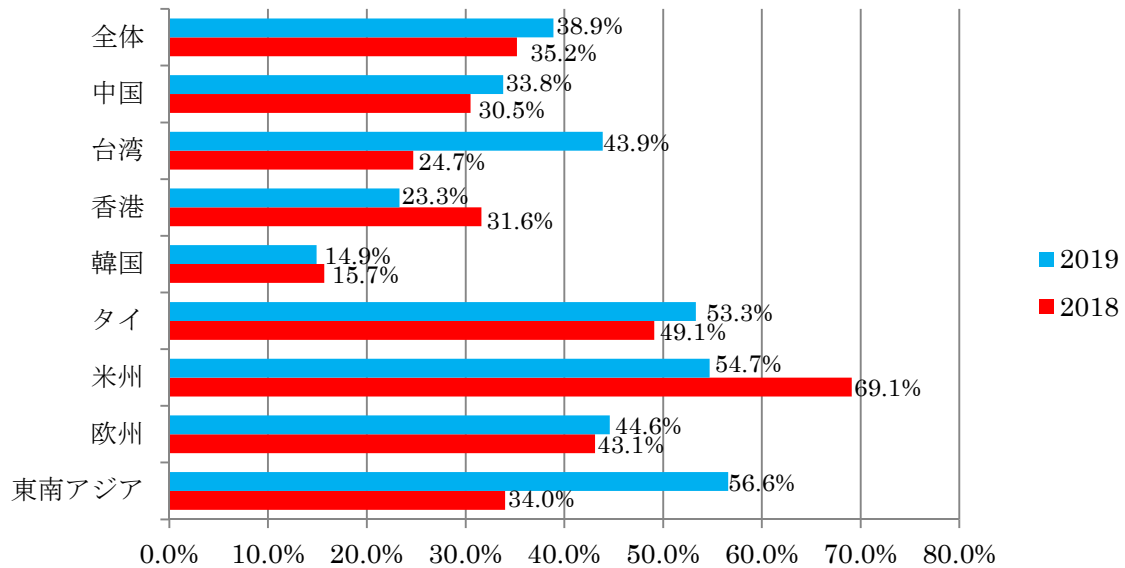


- リピーターの割合では、韓国においては大きく増加した一方、台湾は大きく低下しました。韓国では半数以上、米州、東南アジアでも半数近い方が2回目以上と回答しました。



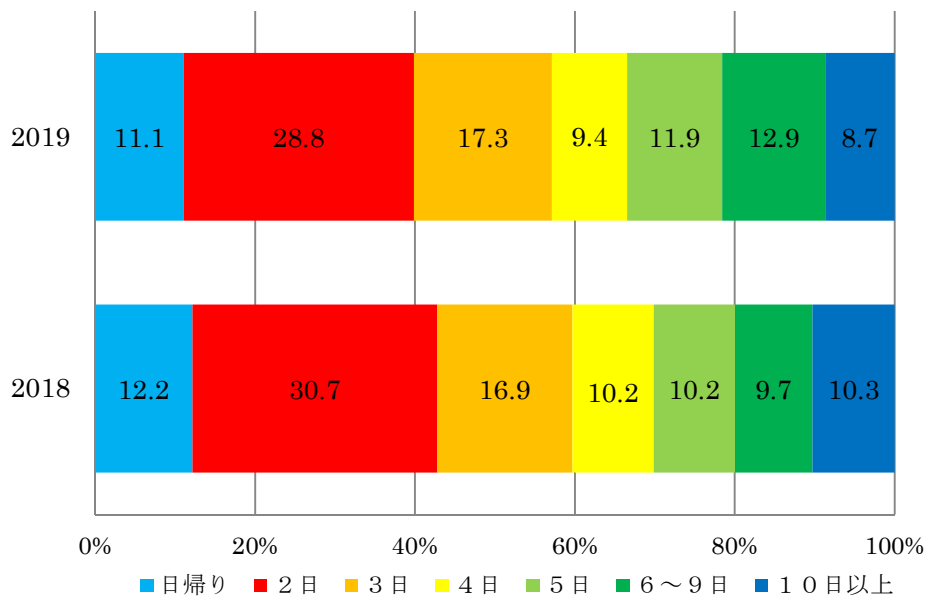
- 満足度における「非常に満足」と回答した人の割合は、昨年の 35.2%から 38.9%に増加しました。国・地域別に見ると、香港、韓国、米州では昨年より低くなった一方、台湾、東南アジアで大きく伸びました。

非常に満足の割合



- 愛知県での滞在日数については、昨年より「日帰り」、「2日」、「4日」、「10日以上」と回答した人の割合が減り、「3日」、「5日」、「6～9日」と回答した人の割合が増えています。

愛知県での滞在日数



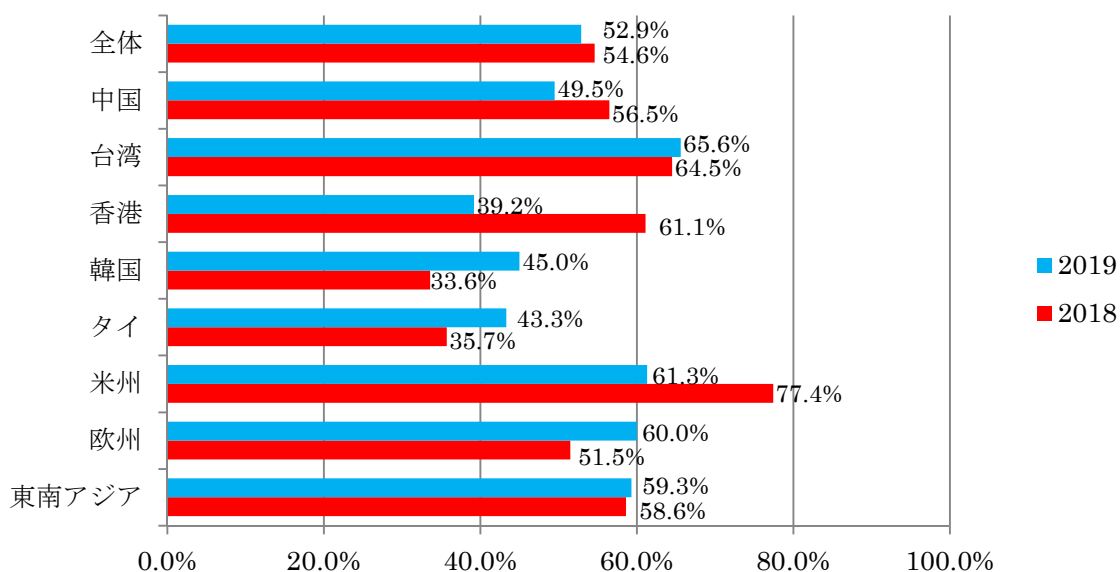
- 愛知県以外の訪問先を比較すると、依然としてゴールデンルートが根強い人気を誇るものの、全体の2位に岐阜県が入り、愛知県と岐阜県を併せて訪れる人が多くなっています。国別に見ると、台湾と香港では2位に石川県が入っており、同様の傾向となっていました。

### 愛知県以外の訪問先

2018	1位	2位	3位	2019	1位	2位	3位
全体	東京都	京都府	大阪府	全体	京都府	岐阜県	東京都
中国	東京都	/	大阪府	中国	京都府	大阪府	東京都
	京都府						
台湾	岐阜県	石川県	富山県	台湾	岐阜県	石川県	京都府
香港	岐阜県	石川県	大阪府	香港	岐阜県	石川県	京都府
韓国	大阪府	東京都	岐阜県	韓国	東京都	大阪府	京都府
タイ	大阪府	東京都	/	タイ	大阪府	岐阜県	京都府
		岐阜県					
米州	東京都	京都府	大阪府	米州	京都府	東京都	大阪府
欧州	京都府	東京都	岐阜県	欧州	京都府	東京都	大阪府
東南アジア	東京都	京都府	岐阜県	東南アジア	東京都	岐阜県	京都府
			大阪府				

- 愛知県での観光において不満を感じた点を聞いた際に、「不満はない」と回答した人の割合は、昨年の54.6%から52.9%に下降しました。国・地域別に昨年と比較すると、特に香港、米州において「不満はない」と回答した人の割合が比較的大きく下降しました。

### 不満はないと回答した割合



- 不満な点で回答が多かった上位5項目を比較すると、概ね昨年度と同様の傾向を示しましたが、昨年度4位であった「夜間に楽しめる場所が少ない」が7位となり、「宿泊費が高い」が4位となりました。

	2018	2019	前年比 (カッコ内は前年 順位)
1位	コミュニケーションが取りづらい	コミュニケーションが取りづらい	→(1)
2位	フリーWi-Fi スポットが少ない	フリーWi-Fi スポットが少ない	→(2)
3位	フリーWi-Fi の通信環境が悪い	フリーWi-Fi の通信環境が悪い	→(3)
4位	夜間に楽しめる場所が少ない	宿泊費が高い	↑(7)
5位	カード支払いができない	キャッシュレス決済に対応していない	→(5)

※設問上、2018年の「カード支払いができない」を、2019年は「キャッシュレス決済に対応していない」に置き換えています。

- (一社) 愛知県観光協会ホームページ「Aichi Now」については、「知っている」の割合が全体では8.3%となり、昨年度の調査と比較して上昇しています。国・地域別では、中国、香港、タイ、米州、欧州、東南アジアで昨年度より認知度が上がっています。

### Aichi Nowの認知度

